

# 安八町第五次総合計画

平成 27 年度 ▶ 平成 34 年度

## 概要版



若者や子どもたちを  
優しく包摂するまちづくり



# 1 計画の性格と策定の視点

- 総合計画は、町におけるまちづくりの最上位に位置づけられる計画であり、まちの将来像を明らかにするとともに、その実現に向けた取り組みの方針を示す計画です。個別の行政分野における計画や施策は、総合計画との整合性を図ることとします。
- 総合計画は、住民に長期的なまちづくりの展望を示す計画であり、また、総合的かつ計画的な行政運営の指針を示す計画です。
- 総合計画は、行政運営のみならず、住民やコミュニティ組織などの活動と連動し、住民と行政が協働でまちづくりを進めるための指針を示す計画です。

# 2 安八町の将来像

## まちづくりの基本理念

- 長い歴史のなかで本町が培ってきた風土や強みを活かしたまちづくり
- 社会経済情勢に左右されない、落ち着いたスリムで足腰の強いまちづくり

町では、個人～家庭～地域～まちの絆を強く結び、どこにも切れ目のない「8」の字のような頼もしい循環型の地域社会、「8」の字の中心に絶えず子どもがいる、子どもを包摂する地域社会の実現を目指します。

## ストロング<sup>エイト</sup>8で ゆたかなまちを 子どもたちに



- ストロングは、「結ぶ」という意味のラテン語(stringere)から派生した言葉です。また、英語(strong)では「強い」という意味があります。
- 子どもたちを中心に地域の絆を強く結び、8つの基本目標を達成することで、将来像を実現するという想いを表現しています。

## 安八町の将来像

### ほうせつ 若者や子どもたちを優しく包摂するまちづくり

※ 包摂(ほうせつ):受け入れて守ること

町では、基本理念に基づき、次代を担う若者や子どもたちが希望をもち、生涯にわたってそれぞれのライフステージを安心して過ごすことができるまちづくりを進めます。

将来像を実現するために、8つの基本目標とそれに繋がる施策『ストロング8』の展開を図り、子どもたちが、生涯を通じて安心して暮らすことのできるまちづくりを進めていきます。

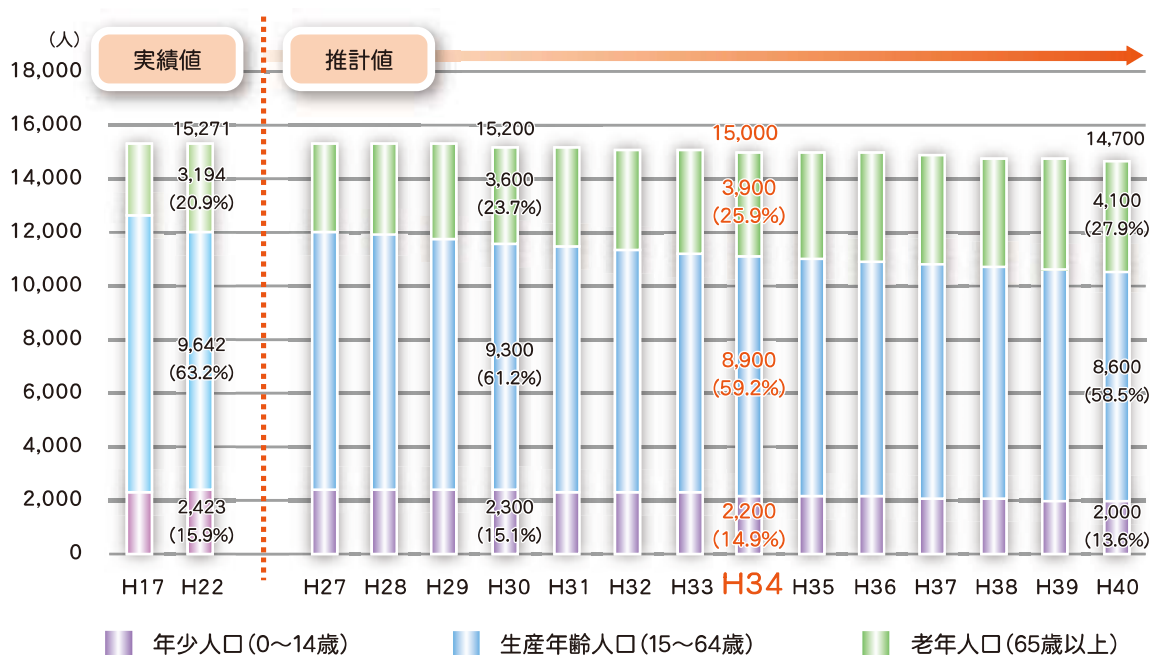


## 目標人口

### 15,200人(目標年度 平成34年度)

町の人口は横ばいで推移していますが、推計によると、今後は緩やかな減少傾向に転じ、目標年度の平成34年度には約15,000人になると予測されます。年齢別人口については、平成22年と平成34年度の推計値を比較すると、年少人口は減少する一方で、老年人口は増加となり、少子高齢化の進行が予測されます。

町では、「若者や子どもたちを優しく包摂するまちづくり」の将来像に基づき、(仮称)安ハスマートICの整備の効果を最大限に発揮することで、生産年齢人口と年少人口の増加を目指し、子どもから高齢者まで安心して暮らせるまちづくりを進めることで、目標年度である平成34年度の目標人口を15,200人と設定します。



※ H22総数には「年齢不詳」を含むため、内訳を合計しても総数に一致しない



将来像

基本目標

施策の大綱

若者や子どもたちを優しく包摂するまちづくり

## 目標1

明日を担うひとを育むまちづくり

子育て・教育

- (1) 子育て支援の充実
- (2) 心豊かな人材育成
- (3) 学校教育の充実
- (4) 生涯学習の充実
- (5) 体育・スポーツの振興
- (6) 文化財の活用・保護

## 目標2

健康でいきいきと暮らせる  
まちづくり

健康・福祉

- (1) 健康づくりの推進
- (2) 地域福祉の充実
- (3) 社会福祉の充実

## 目標3

便利で快適に暮らせるまちづくり

社会基盤

- (1) 計画的な土地利用の推進
- (2) 快適な生活環境の整備

## 目標4

自然と共生した潤いのある  
まちづくり

環境

- (1) 環境対策の充実
- (2) 新エネルギーの普及促進

## 目標5

みんなで守る安全・安心な  
まちづくり

防災・防犯

- (1) 防災、消防体制の強化
- (2) 防犯体制の強化と交通安全対策の充実

## 目標6

活気と賑わいのあふれる  
まちづくり

産業振興

- (1) 新たな産業資源の発掘
- (2) 農業の振興
- (3) 商業の振興と消費者生活の充実
- (4) 観光の振興

## 目標7

みんなで協働する参画・交流の  
まちづくり

参画・コミュニティ

- (1) 住民参加の促進
- (2) コミュニティ活動の促進
- (3) 男女共同参画社会の推進

## 目標8

明日を開く自立したまちづくり

行財政

- (1) 行財政改革の推進
- (2) 広域行政の展開

## 4 施策の大綱

### 目標1 明日を担うひとを育むまちづくり【子育て・教育】

- 安心して子育てができ、心身ともに健康で幅広い視野をもった元気な子どもたちの笑顔が輝くまちを目指します。

#### (1) 子育て支援の充実

少子化対策、将来の安八町を担う人材の育成に向けて、ニーズに応じた子育て支援を推進し、誰もが安心して子育てができる環境づくりを進めます。

#### (2) 心豊かな人材育成

家庭や地域における教育力の向上を図るとともに、社会規範や人権に対する正しい認識と意識の醸成を図り、心豊かな青少年の育成を進めます。

#### (3) 学校教育の充実

児童生徒が楽しく学習できるように、教育内容や教育施設の充実を図るとともに、情報社会・国際社会に対応できる人材の育成を進めます。

#### (4) 生涯学習の充実

多様な関心や興味に応える夢と感動を育む生涯学習の機会・環境の充実を図るとともに、多様化する学習ニーズに対応できる人材の育成・確保を推進します。

#### (5) 体育・スポーツの振興

世界で活躍するスポーツ選手の育成を図るとともに、すべての世代に対してスポーツ活動を通じた健康づくり、コミュニティづくりを推進します。

#### (6) 文化財の活用・保護

郷土の伝統・文化を保護・活用しながら、地域への理解と愛着を深め、ふるさと意識の高揚を図ります。



### 目標2 健康でいきいきと暮らせるまちづくり【健康・福祉】

- 人と人の絆を大切に思いやりの心で支え合い、子どもから高齢者まで誰もが健康でいきいきと暮らせるまちを目指します。

#### (1) 健康づくりの推進

住民の健康づくりを支える体制・取り組みを強化するとともに、医療機関などとの連携による地域医療・救急医療体制の充実を図ります。

#### (2) 地域福祉の充実

地域の人材やボランティア団体の育成を図り、行政との連携による地域福祉ネットワークや支援体制の整備を推進します。

#### (3) 社会福祉の充実

子どもから高齢者までのすべての住民が生きがいを持ち健やかに暮らせるように、各種の福祉サービスの充実により積極的な社会参加の促進を図ります。



### 目標3 便利で快適に暮らせるまちづくり【社会基盤】

- 住民の住みやすさや暮らしやすさ、地域の経済・産業活動を支える利便性と快適性の高い基盤が整備されたまちを目指します。

#### (1) 計画的な土地利用の推進

ゆとりのある住宅環境や田園を守りつつ、(仮称)安ハスマートICを活かした企業立地や定住・移住策の推進など、計画的な土地利用を図ります。

#### (2) 快適な生活環境の整備

道路ネットワークや公園、上・下水道、情報基盤などの生活に欠くことのできない社会基盤を計画的に維持・整備し、生活環境の向上を図ります。



### 目標4 自然と共生した潤いのあるまちづくり【環境】

- 揖斐川や長良川の清流などの自然環境と生活環境が調和した、環境にやさしく、潤いのあるまちを目指します。

#### (1) 環境対策の充実

ごみの減量・再資源化など環境負荷の低減に向けた取り組みや環境対策を進め、清流などの自然環境に優しく、潤いのあるまちの創出を図ります。

#### (2) 新エネルギーの普及促進

地球環境にやさしい循環型社会・低炭素社会の構築に向けて、省エネルギー化や自然エネルギーをはじめとする新たなエネルギーの普及促進を図ります。



### 目標5 みんなで守る安全・安心なまちづくり【防災・防犯】

- 地域の防災・消防・防犯体制が整備された、誰もが安全・安心して暮らせるまちを目指します。

#### (1) 防災、消防体制の強化

集中豪雨や大規模地震などによる被害を軽減するため、「自助」、「共助」、「公助」の連携による防災・減災体制の強化を図ります。

#### (2) 防犯体制の強化と交通安全対策の充実

子どもから高齢者まで、誰もが安全に安心して生活できるまちづくりに向けて、防犯体制の強化とともに交通安全対策の充実を図ります。



## 目標6 活気と賑わいのあふれるまちづくり【産業振興】

- 活力の源である地域産業が活発で、若者から高齢者までの働く場所が確保された、生涯をふるさとで働くことができるまちを目指します。

### (1) 新たな産業資源の発掘

(仮称)安ハスマートICを最大限に有効活用した企業立地や既存企業の振興とともに雇用機会の拡充を図ります。

### (2) 農業の振興

農業経営環境の強化や、担い手の確保・育成を図り、加工農産物の開発や直売所の開設、地産地消を推進し、地域の特徴を活かした農業の振興を図ります。

### (3) 商業の振興と消費者生活の充実

商工会などとの連携強化により、地域に根ざした商業の育成と消費者生活の充実を図ります。

### (4) 観光の振興

自然や歴史・文化、産業などの地域資源を活かしつつ、新たな資源の発掘・拡充や近隣市町との観光ネットワークの構築、PR活動の強化に取り組みます。



## 目標7 みんなで協働する参画・交流のまちづくり【参画・コミュニティ】

- 一人ひとりがお互いに尊重し、個性や能力を活かしながら、住民と行政がともに考え、行動する住民参画が活発なまちを目指します。

### (1) 住民参加の促進

お互いの人権・価値観を尊重し、それぞれの個性や能力を発揮することができる住民参加による協働のまちづくりを推進します。

### (2) コミュニティ活動の促進

地域の絆づくりやパートナーとして協働する環境づくり、意識の醸成を進め、活発で自立したコミュニティ活動を支援します。

### (3) 男女共同参画社会の推進

固定的な意識や習慣にとらわれず、男性と女性がともに責任を分かち合い、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会、女性登用社会の形成を推進します。



## 目標8 明日を開く自立したまちづくり【行財政】

- 自立した行財政基盤、効率的で健全な行財政を進める体制を確立し、持続可能で信頼される行政運営を目指します。

### (1) 行財政改革の推進

効率的な行政運営や透明性の高い財政運営、自立した行財政基盤の確立を進めます。

### (2) 広域行政の展開

行政需要の多様化、政策課題の広域化などに対応するため、近隣の市町との連携強化を図りながら効率的な行政運営を推進します。





## 5 重点プロジェクト

町では、「若者や子どもたちを優しく包摂するまちづくり」を実現するために、『ストロング8』の展開として次に掲げる各分野のプロジェクトに総合的・重点的に取り組むことで、子どもから高齢者まで安心して暮らせるまちづくりを進めます。

### 若者や子どもたちを優しく包摂するまちづくり

#### 目標1

#### 明日を担うひとを育むまちづくり

- スポーツ選手の育成を支援します。
- 保育の質の向上を目指し、保育園を再編成します。

#### 目標2

#### 健康でいきいきと暮らせるまちづくり

- ふれあいサロンを全地区に設置します。
- 介護予防の充実とともに、シルバー人材センターを活性化します。

#### 目標3

#### 便利で快適に暮らせるまちづくり

- 遊び場、憩いの場となる公園を整備します。
- 全天候対応型屋内施設を整備します。
- 新たな公共交通機関の誘致を働きかけます。

#### 目標8

#### 明日を開く自立したまちづくり

- 持続可能な社会を形成するため、健全な行財政を運営します。

#### 目標4

#### 自然と共生した潤いのあるまちづくり

- 環境保全対策として5Rを推進します。

#### 目標7

#### みんなで協働する参画・交流のまちづくり

- コミュニティ意識を醸成するとともに、NPO団体を育成します。

#### 目標6

#### 活気と賑わいのあふれるまちづくり

- 既存企業の支援、企業立地を促進し、雇用機会を拡充します。

#### 目標5

#### みんなで守る安全・安心なまちづくり

- 防災拠点の整備など、防災対策を強化します。
- (仮称)安八スマートICアクセス道路と長良川、揖斐川への連結道路を整備します。

### 安八町第五次総合計画

平成27年4月発行

発行 岐阜県安八町

編集 安八町役場 企画調整課

〒503-0198 岐阜県安八郡安八町氷取161番地

TEL 0584-64-3111 FAX 0584-64-5014

URL <http://www.town.anpachi.gifu.jp>

安八町  
ホームページ

